



平成 19 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ティー・ワイ・オー  
代表者名 代表取締役社長兼グループ最高経営責任者  
吉田 博昭  
( J A S D A Q ・ コード番号 : 4358 )  
問い合わせ先 取締役兼グループ執行役員 経営戦略担当  
上窪 弘晃  
電話番号 03-5434-1586

## 株式会社円谷エンタープライズの第三者割当増資引受（子会社化）及び 株式会社円谷プロダクションの孫会社化に関する基本方針決定のお知らせ

当社は、平成 19 年 9 月 12 日開催の取締役会で、平成 19 年 10 月 16 日開催予定の株式会社円谷エンタープライズ（以下「円谷エンタープライズ」という。）の臨時株主総会にて承認されることを条件として第三者割当増資を引受け、同社株式の 80%を取得すること（子会社化）、及び同社を經由して株式会社円谷プロダクション（以下「円谷プロ」という。）の株式の 68.0%を取得すること（孫会社化）の基本方針を決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 引受の理由等

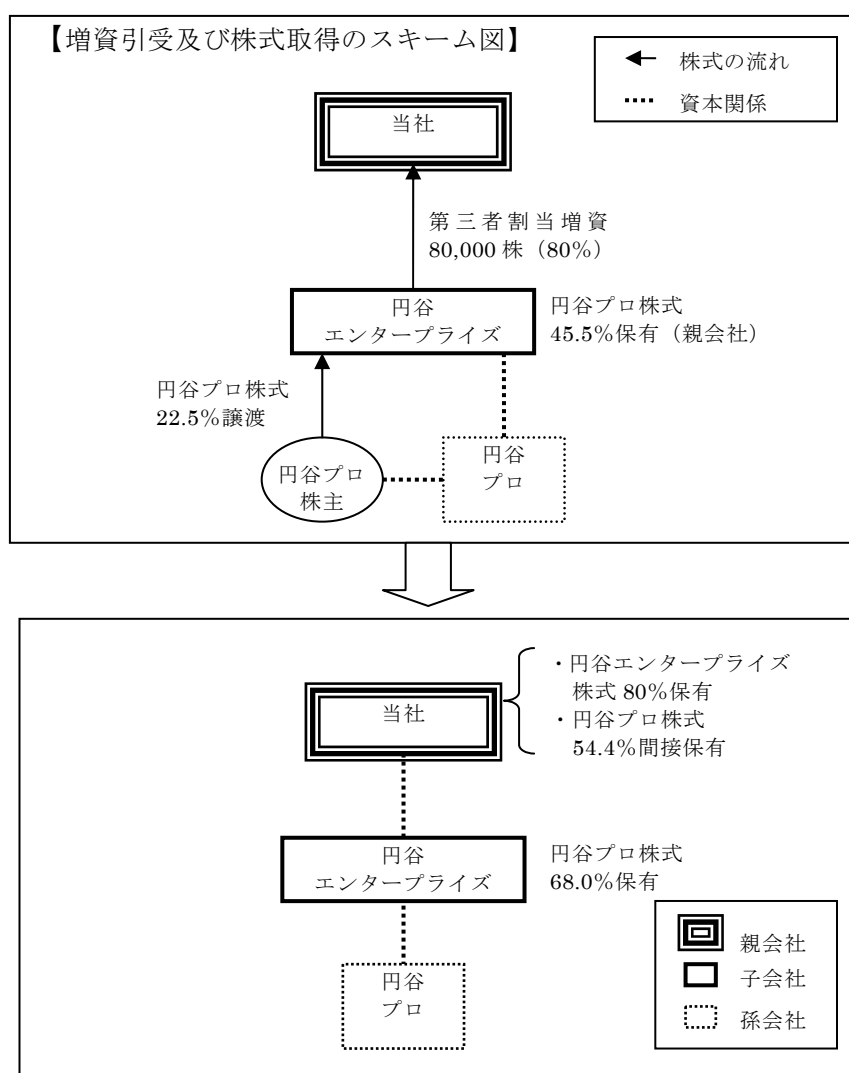
当社グループの中期的な経営戦略である「マルチブランド戦略」（当社を事業持株会社とした多数の優秀なコンテンツ制作会社をグループ化する戦略）の一環として、「ウルトラマンシリーズ」等の商品化等を行う円谷エンタープライズの子会社化、及び同シリーズ著作権を保有する円谷プロの孫会社化に関して、基本方針を決議致しました。

円谷エンタープライズは、昭和 40 年代から好評を博し、国民的英雄でもある「ウルトラマンシリーズ」の商品化等を行うほか、同シリーズのテレビ番組・劇場用映画の製作等を行う円谷プロを傘下に擁しております。「ウルトラマンシリーズ」は圧倒的な知名度を誇り、最近では「ウルトラマンコスモス」「ウルトラマンティガ」「ウルトラマンダイナ」「ウルトラマンガイア」等が人気を博しており、これまでも数々のヒット作を輩出してまいりました。その一方で、映画製作などへの費用負担の増加、長年の同族経営体質による経営管理面での弱体化と収益管理の甘さにより、企業としては危機的な状況に陥っておりました。

当社はこれまで、グループに参入した会社への経営指導を通して多くのエンタテインメント企業の再生と再成長を実現してきた実績があり、今回の円谷グループへの経営参画により、同グループの経営再建を目指します。また、当社はTV-CM、WEBコンテンツ、CG、アニメ

メーション、映画、ゲームソフト等多岐にわたる映像コンテンツを制作してまいりましたが、当社の映像コンテンツ制作において培ってきたノウハウを、「ウルトラマンシリーズ」という人気キャラクターと掛け合わせることで、更に多角的なビジネスが展開でき、この両社グループの融合は、名実ともに業界を代表するトップブランドになるものと確信しております。

円谷グループの増資引受及び株式取得の流れとしましては、平成19年10月16日開催予定の円谷エンタープライズの臨時株主総会で承認されることを条件として、同社の第三者割当増資を引受け、同社株式の80.0%を取得（子会社化）いたします。同社は同社子会社である円谷プロの株式を既に45.5%保有しておりますが、増資引受後、更に円谷プロの株式を22.5%追加取得する予定であるため、同社は円谷プロ株式の68.0%を保有いたします。その結果、当社は円谷プロ株式の54.4%を間接保有（孫会社化）いたします。当該増資引受及び株式取得のスキーム図は下記のとおりです。



なお、平成19年10月16日開催予定の円谷エンタープライズの臨時株主総会、平成19年10月18日開催予定の円谷プロ臨時株主総会において、当社及び当社グループ会社より役員を選任する予定です。



## (11) 最近事業年度における業績の動向

(単位：千円)

	平成18年2月期	平成19年2月期
売上高	5,115,350	5,588,846
売上総利益	1,411,196	1,495,947
営業利益	200,848	68,561
経常利益	147,036	37,074
当期利益	93,255	43,670
総資産	5,176,493	5,208,962
純資産	811,764	851,435

## 3. 第三者割当増資引受及び株式取得の概要

## I 円谷エンタープライズ（当社の第三者割当増資引受）

- (1) 引受株式数 80,000 株
- (2) 引受価額 1 株につき 1,000 円
- (3) 引受総額 80 百万円
- (4) 払込期日 平成19年10月17日
- (5) 引受後の発行済株式総数 100,000 株

## II 円谷プロ（円谷エンタープライズによる株式取得）

- (1) 譲渡人 円谷 一夫
- (2) 当社との関係 円谷エンタープライズは当社の子会社となる予定であり、円谷一夫氏は同社の代表取締役です。
- (3) 取得株式数 4,500 株
- (4) 取得価額 未定
- (5) 取得価額の総額 未定
- (6) 取得日 平成19年10月18日
- (7) 取得後の所有株式数 13,600 株

## 4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

## I 円谷エンタープライズ（当社の第三者割当増資引受による株式取得）

- (1) 異動前の所有株式数 0 株（所有割合 0.0%）
- (2) 取得株式数 80,000 株（取得価額 80 百万円）
- (3) 異動後の所有株式数 80,000 株（所有割合 80.0%）

## II 円谷プロ（円谷エンタープライズによる株式取得）

- (1) 異動前の所有株式数 9,100 株（所有割合 45.5%）
- (2) 取得株式数 4,500 株（取得価額 未定）
- (3) 異動後の所有株式数 13,600 株（所有割合 68.0%）

## 5. 日程

平成 19 年 9 月 12 日	当社 第三者割当増資の引受に関する基本方針取締役会決議
平成 19 年 9 月中旬~下旬	デュー・デリジェンス
平成 19 年 10 月 16 日	円谷エンタープライズ 臨時株主総会 当社 第三者割当増資引受に関する取締役会決議
平成 19 年 10 月 17 日	円谷エンタープライズ 第三者割当増資払込期日/株券引渡期日
平成 19 年 10 月 18 日	円谷プロ 臨時株主総会 円谷エンタープライズ 円谷プロ株式の取得/株式引渡期日

## 6. 今後の見通し

円谷エンタープライズの子会社化及び円谷プロの孫会社化が、平成 20 年 7 月期の当社連結業績に与える影響につきましては、円谷エンタープライズの第三者割当増資の実施、及び円谷エンタープライズによる円谷プロ株式の取得後確定するため、平成 19 年 10 月 16 日開催予定の円谷エンタープライズの臨時株主総会で本件が承認された段階で発表いたします。なお、現時点で未定の事項につきましても、確定次第併せて発表いたします。

以上